

いわて純情野菜市況速報

令和6年10月29日 (火) 天候 くもり 16.4 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	146	201	72	195	75
トマト	164	229	72	138	119
ピーマン	64	98	65	69	93
なす	107	155	69	127	84
だいこん	425	499	85	502	85
キャベツ	659	857	77	597	110
レタス	262	306	86	224	117
ねぎ	193	263	73	178	109
計	4,756	6,200	77	4,867	98



全般	入荷状況は、秋冬産地である関東近在産・西南暖地産などを中心に、夏場の高温の影響を受け入荷量が伸びない品目が散見されている状況。 販売状況は、週末に連休を控えているものの、月末が絡み週中の荷動きは鈍い状況。相場は、きゅうり・キャベツで「上げ」、ねぎ・だいこんで「やや下げ」、その他は概ね「弱もちあい」となった。
きゅうり	夏秋産地が終盤となる中、後続の近在産が夏場の高温の影響から入荷量が伸びず、不足感から引き合いが強まっており、相場は「上げ」となった。
トマト	近在産・九州産・東北産など各地微増での入荷となったことから、荷動き優先の販売となり、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	今週から九州産が入荷し始めているが、茨城産・本県産の入荷増減幅が大きくやや販売苦戦から、相場は「弱もちあい」となった。
キャベツ	夏秋産地は時期なりに入荷減少しているが、後続の千葉・茨城産が夏場の高温の影響から入荷ペースが鈍く、不足感から相場は「上げ」となった。
ほうれんそう	近在産中心に入荷増となり、量販店を中心に荷動きは鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
ねぎ	北海道産・東北産・近在産など、各地太物中心に入荷増となっていることから量販店を中心に荷動きは鈍く、相場は「やや下げ」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心に入荷増となったが、売り込みからバラ中心に動きが出てきたため、相場はパックで「弱もちあい」、バラで「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	3,000~2,800	B袋	180	○
トマト	4 ^キ □	ALM	2,500	1 ^キ □	350~300	#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~50	バラ4 ^キ □	2,000~1,500	#
キャベツ	10 ^キ □	AL	1,600~1,000			○
だいこん	10 ^キ □	AL	900~800	2L	-	△#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	100~80			#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	2,000~1,600	A2Lバラ	1,700~1,200	△#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	150~120	バラ2kg	2,000~1,800	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	福島	5 ^キ □	AM	3,000~2,800	近在	3,000~2,800	○
トマト	愛知	4 ^キ □	ALM	3,000~2,500	茨城	3,000~2,500	△#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	110~100	バラ4 ^キ □	2,800~2,400	#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	1,600~1,000	千葉	1,500~1,300	○#
だいこん	青森	10 ^キ □	AL	900~600	千葉	900~600	△#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	100	露地	100~80	△#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	1,800~1,700	2Lバラ	1,600~1,300	△#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			△#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ